

東京学芸大学生涯メールサービスの基本認証の廃止にともなう  
メールクライアントソフト 設定確認・変更手順 (macOS 標準メール向け)

ICTセンター情報システム室  
更新日：2023年1月18日

## はじめに

このドキュメントでは、東京学芸大学生涯メールサービスの基本認証の廃止にともなうメールクライアントソフト「macOS 標準メール」の設定確認および変更手順を説明しています。

すでに、大学メールアドレスによるメール送受信に、macOS 標準メールを利用されている場合、このドキュメントの手順にしたがって、先進認証を使用するよう設定されているか、現在の設定の確認を行ってください。設定されていない場合は、先進認証への設定変更を行ってください。

## 解説環境

macOS 標準メール (macOS Big Sur 11.6.7)

※このドキュメント内の画面キャプチャに使用している macOS 標準メールのバージョンです。

※先進認証によるメール送受信は、macOS10.14 以降で利用できます。

### 作業に進む前に

以下に当てはまる人は、先進認証への設定変更作業を中断してください！！

今まで閲覧していたメールが受信／確認できなく場合があります！！

**パターン1**：大学メールアドレスを IMAP でなく **POP** により受信している方

⇒大学メールアドレスのメールをバックアップする必要があります。

詳しくは、ICTセンターまでご連絡ください。

**パターン2**：パターン1に当てはまらない方

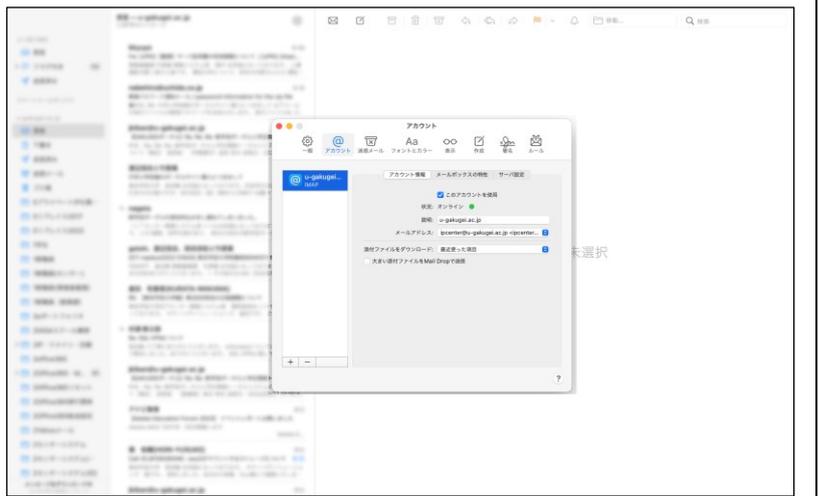
⇒先進認証への設定変更作業を実施してください。

## 目次

1. 現在の設定の確認 .....	2
2. 先進認証への設定変更 .....	3

## 1. 現在の設定の確認

- 1) メールを起動後、メニューバーの【メール】→【環境設定】をクリックして、環境設定画面を表示します。

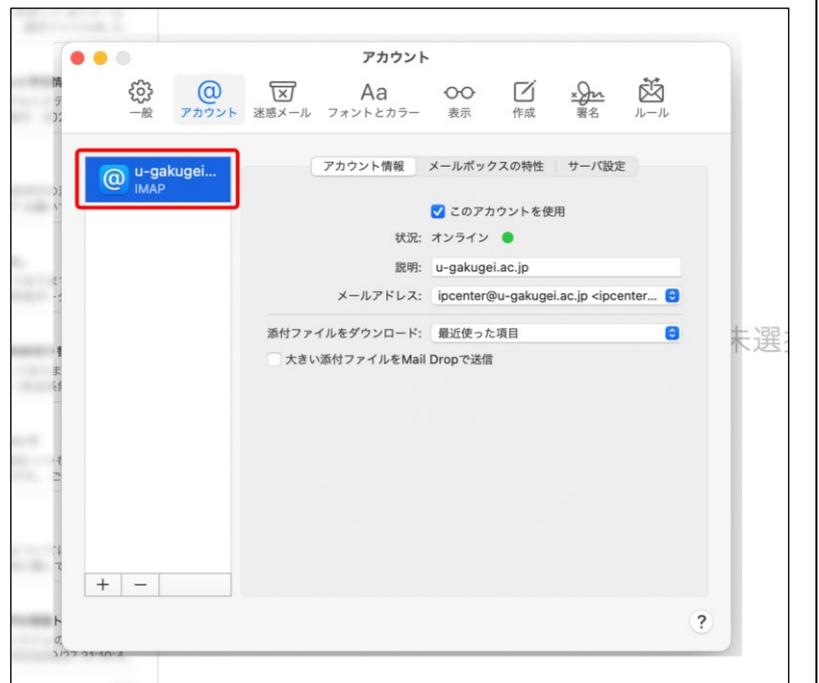


- 2) 左側のアカウント一覧から、自分の大学メールアドレスのアカウントを確認します。

◆アカウントに、**IMAP** と表示されている場合、基本認証を利用しています。先進認証に設定変更してください。

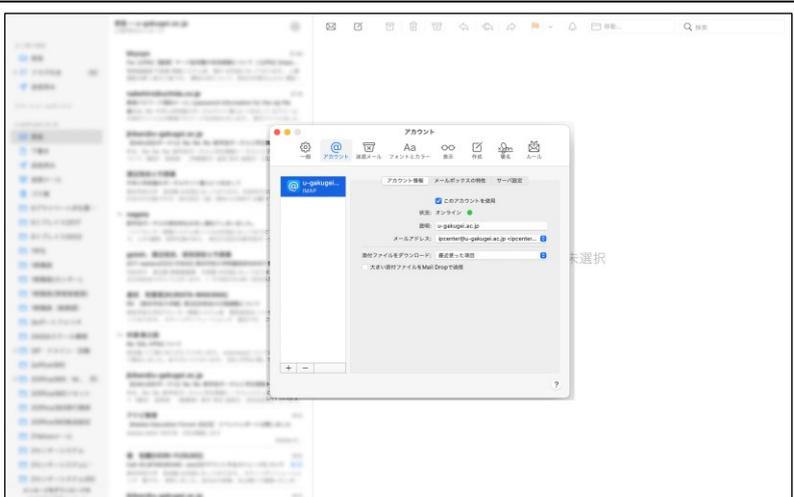
◇アカウントに、**Exchange** と表示されている場合、先進認証を利用しています。設定変更の必要はありません。

※アカウントに、**POP** と表示されている場合、基本認証を利用していますが、先進認証に設定変更する前に、メールデータのバックアップを作成する必要があります！

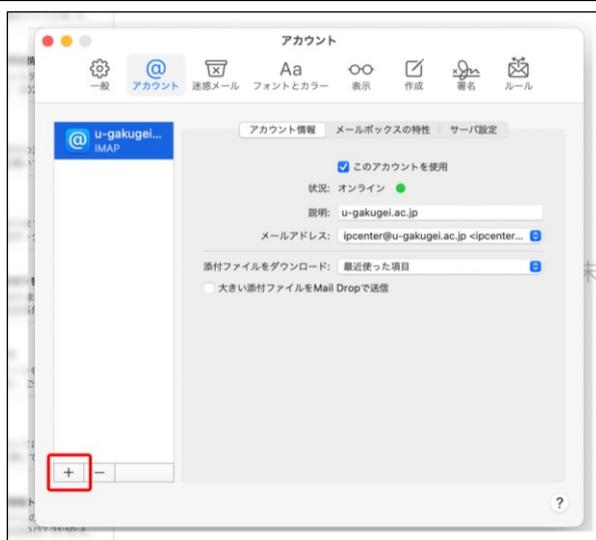


## 2. 先進認証への設定変更

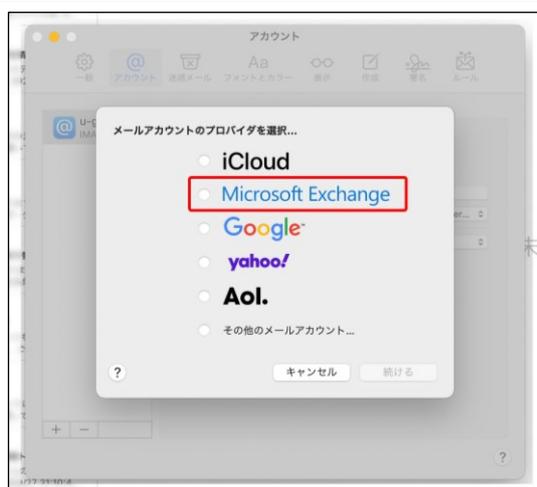
- 1) メールを起動後、メニューバーの【メール】－【環境設定】をクリックして、環境設定画面を表示します。



- 2) 左側のアカウント一覧の下にある【+】ボタンをクリックし、アカウント追加画面を表示します。



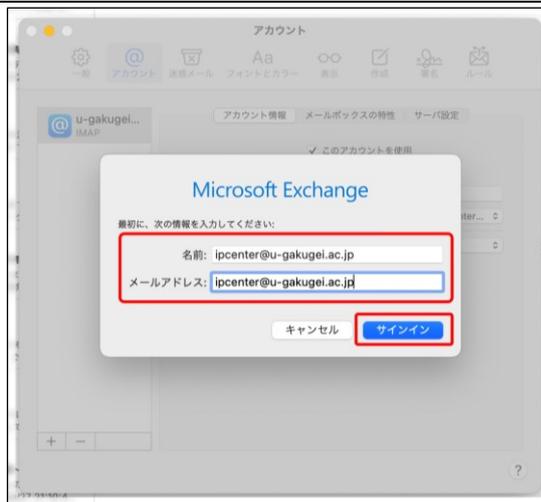
- 3) 「メールアカウントのプロバイダを選択…」と表示されたら、**Microsoft Exchange** を選択し、【続ける】ボタンをクリックします。



4) 【名前】、【メールアドレス】を入力します。入力できたら、【サインイン】ボタンをクリックします。

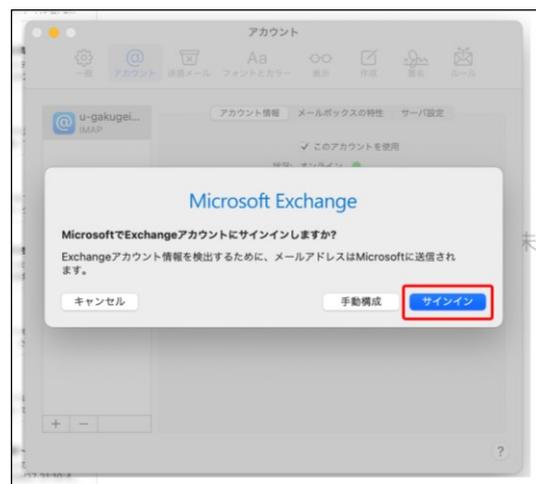
※名前は、メール送信時に受信者側に表示される表示名になります

※メールアドレスには、ご自分の大学メールアドレスを入力します



5) 「Microsoft で Exchange アカウントにサインインしますか?」と表示されます。

ここでは、【サインイン】をクリックします。

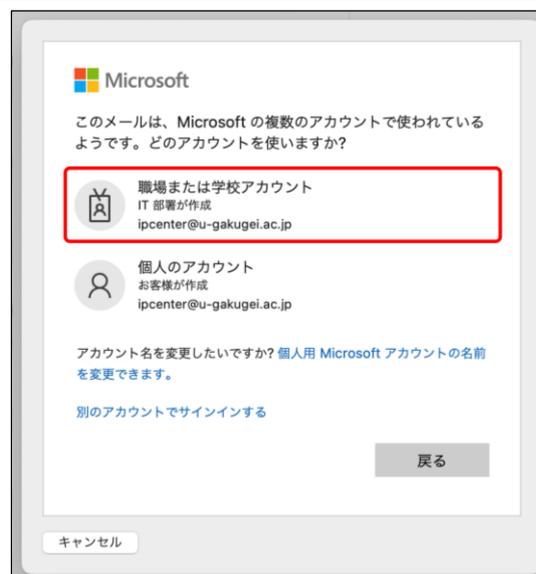


6) 「このメールは、Microsoft の複数のアカウントで使われているようです。」と表示される場合があります。

画面のように表示された場合は、

【職場または学校アカウント】をクリックしてください。

表示されない場合は、次へ進んでください。

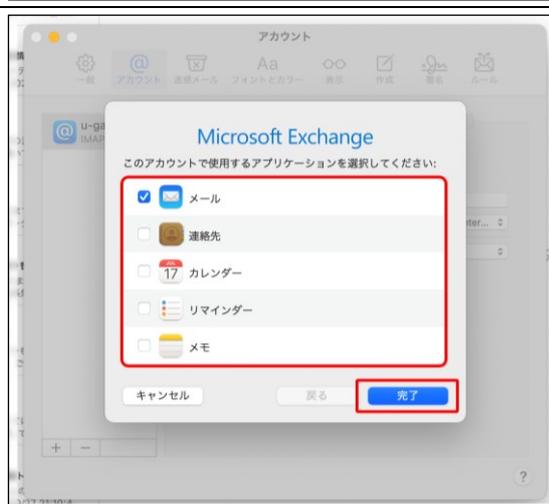


7) パスワードの入力が求められますので、【パスワード】欄に、大学メールアドレスのパスワードを入力します。



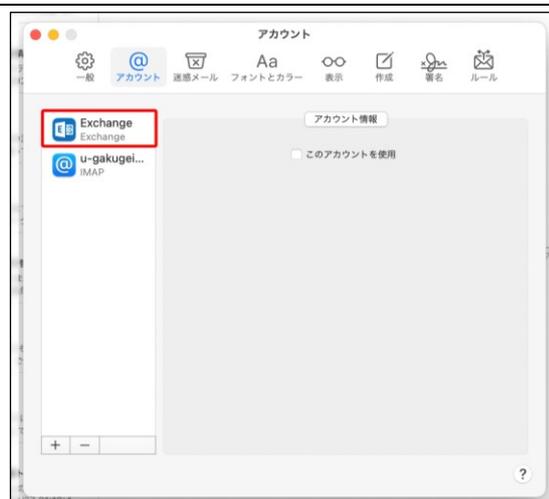
8) パスワードが正しく入力されると、「このアカウントで使用するアプリケーションを選択してください」の画面が表示されます。

**メールには必ずチェックを入れておいてください。**その他は都合に応じてチェックを外したりしてください。その後、【完了】ボタンをクリックします。



9) 完了すると、アカウント一覧に【Exchange】のアカウントが新しく追加されますので、確認してください。

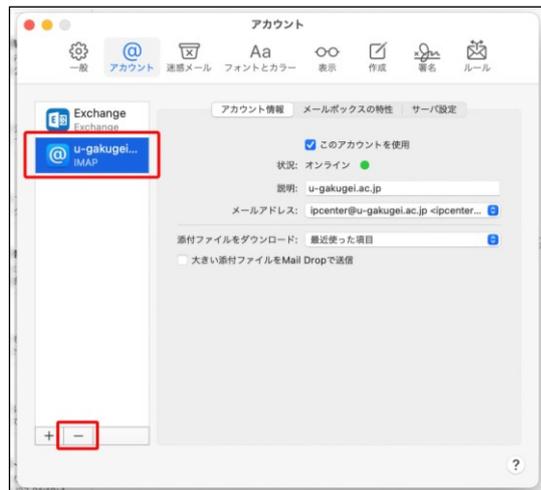
※つづけて、先進認証でないアカウントを削除します。



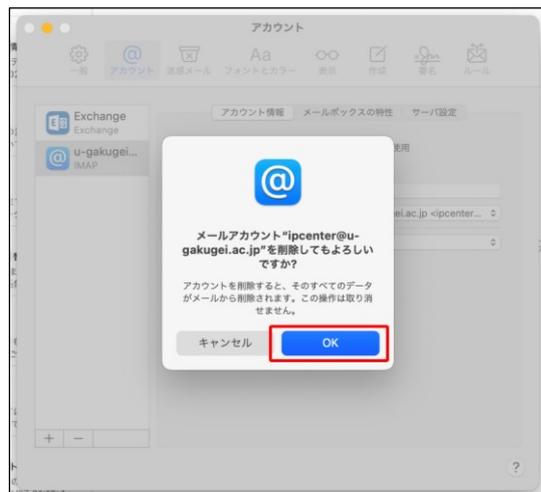
10) アカウト一覧から、先進認証でないアカウント (IMAP) をクリックし、選択状態にします。

その後、下部の【-】ボタンをクリックします。

※アカウントに、POP と表示されている場合、アカウントを削除する前に、メールデータのバックアップを作成しているか確認してください！作成していない場合、この手順を中断してください！



11) 削除してもよろしいですか?と表示されますので、【OK】ボタンをクリックします。



12) 【OK】ボタンをクリック後、アカウント一覧から、対象のアカウントが削除されたことを確認します。

自分の大学メールアドレスによるアカウントについて【Exchange】と表示されていれば、先進認証への設定変更は完了です。

